

函 監 第 50 号  
令和元年 8 月 27 日

函南町長 仁科喜世志様

函南町監査委員 青木和生

函南町監査委員 田口彰一

平成30年度財政健全化及び経営健全化審査意見書の提出について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条及び22条の規定により審査に付された平成30年度健全化判断比率、資金不足比率について、別紙のとおり意見書を提出いたします。

# 平成30年度財政健全化審査意見書

函南町監査委員 青 木 和 生

函南町監査委員 田 口 彰 一

## 1 審査の対象

健全化判断比率

## 2 審査依頼文書受理日

令和元年 8 月 7 日

## 3 審査実施年月日

令和元年 8 月 16 日

## 4 審査の概要

この財政健全化審査は、町長から提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる数値が適正かどうかを主眼として実施した。

## 5 審査の結果

審査に付された健全化判断比率は次の表のとおりであり、その算定の基礎となる数値と照合して、いずれも適正であると認められた。

健全化判断比率	平成 30 年度 (%)	平成 29 年度 (%)	早期健全化基準 (%)
実質赤字比率	—	—	13.83
連結実質赤字比率	—	—	18.83
実質公債費比率	4.7	4.5	25.00
将来負担比率	35.5	25.9	350.00

※ 実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、一般会計及び各特別会計の実質赤字額がなく、いわゆる黒字となっているので、数値の記載をしていない。

早期健全化基準の数値は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行令第 7 条の規定に定める数値である。

実質公債費比率及び将来負担比率は前年度と比較して上昇したが、全ての健全化判断比率において早期健全化基準と比較するとこれを下回っている。

# 平成 30 年度経営健全化審査意見書

函南町監査委員 青 木 和 生

函南町監査委員 田 口 彰 一

1 審査の対象  
資金不足比率

2 審査依頼文書受理日  
令和元年 8 月 7 日

3 審査実施年月日  
令和元年 8 月 16 日

4 審査の概要

この経営健全化審査は、町長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる数値が適正かどうかを主眼として実施した。

5 審査の結果

審査に付された資金不足比率は次のとおりであり、その算定の基礎となる数値と照合して適正であると認められた。

比率名	平成 30 年度	平成 29 年度	経営健全化基準
資金不足比率	(%) —	(%) —	(%) 20.00

※ 資金不足比率とは、「下水道事業特別会計」「農業集落排水事業特別会計」「上水道事業特別会計」「畑、丹那簡易水道特別会計」「田代、軽井沢、丹那地区簡易水道特別会計」及び「東部簡易水道特別会計」における資金不足額が、どれくらいの割合かを示すもので、今回資金不足額がないので数値の記載をしていない。

経営健全化基準の数値は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行令第19条の規定に定める数値である。